

G-NETほっとセミナー

第3回G-NET
ほっとセミナー
11/30(日)
開催

『今さら聞けない男女共同参画』

講師：千金亭値千金さん（男女共同参画落語創作・口演家）

「創作落語」の口演では、参加者のみなさんが楽しく学び、「替え歌」では口ずさみながらふむふむと歌詞に納得し、男女共同参画社会基本法の説明ではより詳しく知ることができ、どんな人にも深く正しく面白い、そんな講演で、男女共同参画についてみんなで学びを深めることができました。



受講者の声

- ・男女共同参画の大切さを理解するための学びの機会は必要だと思いましたが、そのための手法は難しい。このように落語や歌で楽しく学ぶ場を提供していただけてうれしいです。
- ・落語からの話がおもしろかった。話題に入りやすく、考えるきっかけとなりました。
- ・「思惑がいっぱい」の歌詞に納得。最近男性の方から逆差別ということを訴える人もいて人権問題は複雑で難しいと思いました。
- ・男女共同参画社会基本法の作成された時代と今とあまり男女共同参画の状況が変わってないのが残念です。

『政治家としての「女性」』

～多様なリーダーシップのあり方を考える～

講師：武田 宏子さん（名古屋大学大学院法学研究科教授）



政治において男女共同参画が進んでいない現状、女性政治家に対するバイアス、世界の「女性」政治家たちの戦略についてお話いただきました。あわせて、課題解決に向けての具体的な正策や、諸外国での取組事例等についても丁寧に紹介いただきました。

「女性らしい」リーダーシップの可能性について多様な視点から理解を深めることができ、学びの多い有意義なセミナーとなりました。

受講者の声

- ・政治家自身、メディア、有権者のステレオタイプによって女性の政治家が生まれにくい、活躍しにくい現状を知りました。男女共同参画と言いながらも、まだまだ根深い固定観念を再確認しました。だからこそ、性別・年齢・経歴・背景がいろんな方が次の選挙で選ばれて政治の場から多様性を認めていくことができれば理想的だなと思いました。
- ・多様性のある組織は、他の組織よりも強いと思う。女性が政治だけでなくいろんな分野に進出することで、生きやすい世の中になると思いました。



G-NETほっとセミナー

第1回G-NET
ほっとセミナー
6/14(土)
開催

『多様な性と性的マイノリティー
～朝ドラ「虎に翼」考証担当者と考える～』
講師：前川 直哉さん（福島大学教育推進機構准教授）



「男性同性愛について」「ジェンダーの歴史」「性の非対称性について」「同性婚について」など『虎に翼』での裏話を交えながらお話をいただき、「知識をもつことが差別しないことにつながる」の言葉の通り、性の多様性についての知識をみんなで深めることができました。

「『世の中そういうものに流されない』の言葉に込められた力強いメッセージをいただき、みんなが一步踏み出すことの勇氣の大切さを学びました。

受講者の声

- ・「マジョリティは、名のらなくてもよい」というのにハッとさせられた。カミングアウトという言葉がなくなるような時代になればいいなと思いました。
- ・優しさ、思いやりを持つだけでなく、ちゃんと知識（性の正しい知識や差別されてきた歴史を含めて）を持っていてほしいと思いました。
- ・「世の中そういうものに流されない」の言葉の紹介に、私自身はどうだろうと考えさせられました。
- ・常に価値観をアップデートし、本日の話も周囲に伝えていきたいです。



第2回G-NET
ほっとセミナー・
イクボスセミナー
11/11(火)
開催

『あなたの職場を変える！イクボスのすすめ
～企業の取組事例から学ぶ～』
講師：企業3社、滋賀労働局長、滋賀県副知事など



厚生労働大臣から「子育てサポート企業」の優良な企業としてプラチナくるみんの認定を受けた3企業に出席していただき、取得のきっかけについて「プラチナくるみん」取得についての社内の理解、制度の周知、利用状況について、男性が育児休業を取得する際の社内の対応について、経営者として今後の取組やビジョンについてパネルディスカッションでお話していただきました。

受講者の声

- ・他社の状況や取組を直接聞くことができ、大変勉強になりました。
- ・色々な事例を知る機会をいただけ大変よかった。参加者の意見交換の時間もあると嬉しい。
- ・パネリストの皆さんに共通していたのは、（男性）育休を取得して休職した後、その業務をどうするのかに苦勞されている点でした。このあたりの好事例があれば聞きたいです。



教職員対象講座・デートDV防止啓発セミナー

『学校での「包括的性教育」を考える』
講師：染矢 明日香 さん (NPO法人ピルコン理事長)



性のタブー感から性教育が不足しており、様々な性に関わる問題が起こってきていることをいろいろなデータで示していただきました。性を生殖・性交のことのみととらえるのではなく、人権教育を基盤に人間関係を含む幅広い内容を体系的に学ぶ「包括的性教育」の重要性について教えていただきました。

受講者の声

・「性教育」というと学校では非常に取り扱いにくいテーマとされている。今回お話をきいて、外部の専門機関の方々と連携しながら人権教育を基盤として幅広い内容を学ぶことが大切であると感じました。

第1回
7/24 (木)
開催

『デートDVとは？
～知っておきたい人権尊重の関係を築くスキル～』
講師：柳谷 和美 さん (おやこひろば桜梅桃李代表)



性暴力、DV、虐待の被害当事者の経験をもとに、被害者の心理、DV被害者への対応の仕方、被害者への支援の方法、性的同意についてお話いただきました。人権尊重という軸で考え、子ども自身のよいところを伸ばし、ニーズに添えていくことができる教育力の大切さを感じました。

受講者の声

・私に関わる子ども達の中に、私の見えていない不安を抱えている子もたくさんいるかもしれない。“ダメ”ではなく受け入れる姿勢を大切にしたいと思いました。

第2回
教職員講座・
デートDV防止
啓発セミナー
8/6 (水)
開催

『多様な性を考える
～「当事者」の体験談を通して～』
講師：橋本 竜二さん (にじいろBiwako代表)



マイノリティ (性的少数者) にはどのようなものがあるのか？マイノリティの方の抱える生きづらさや悩みについて「当事者」の体験談なども交えながらお話いただきました。LGBTQをはじめマイノリティであるがゆえに、偏見や差別を受けたり、当たり前の権利を得ることが難しい人たちがいることを知り、誰もが安心・安全で生きやすい社会や学校にしていくために、自分が今日からできることについて考えることができました。

第3回
8/8 (金)
開催

G-NETほっとセミナー・デートDV防止啓発セミナー

『国民的アニメから考える男女共同参画』
講師：小川 真知子 さん (NPO法人SEAN理事長)



第5回G-NET
ほっとセミナー
2/21 (土)
開催

男女共同参画とメディアとの歴史、アニメの中のジェンダー、今の社会の現状、メディアリテラシーについて、動画や具体的な資料をもとにわかりやすくご説明をいただきました。性別役割分業から時代にあった新しい仕組みやメディアリテラシーの必要性など、私たちが今後の目指すべき方向を示していただき、学びの多い有意義なセミナーとなりました。



受講者の声

・情報をそのまま信じるのではなく批判的に判断する必要があると思いました。
・他のアニメやTV番組にもかかれたすり込みはありそうなので自分でも考えてみたいです。
・とても分かりやすい説明で改めて学びになった。隣の方とのトークも楽しかったです。
・自分の感覚を問い直す、良いきっかけをいただきました。

デートDV防止
啓発セミナー
県内中学校・
高等学校等での
アウトリーチ
開催

『デートDVをみんなで防ごう』
講師：上野 淳子 さん (四天王寺大学教授)



デートDVとは何かということや、暴力の見分け方、被害者にも加害者にもならないための方法、バイスタンダー (その場に居合わせた人) としてできることについて、県内の中学校、高等学校などでお話いただいています。



受講者の声

・たたく、蹴る以外に、言葉でもDVになることにびっくりしました。
・男性、女性関係なく加害者や被害者になっていることを知りました。もし被害者になってしまったらすぐに誰かに相談しようと思いました。
・自分は嫌でも断れないタイプなので、嫌なときは今日教えてもらったことを意識して断ってみたいです。
・上手な断り方や、バイスタンダーの声かけが勉強になりました。
・バイスタンダーの話が印象に残った。居合わせた人が、「見てるよ」「知ってるよ」って対応することで加害を抑制につながると思いました。



◆ **おとこがあぶない**
 男性の家事・育児・介護等への参画よりよいパートナーシップ・ワーク・ライフ・バランスの実現について、楽しく真面目に考えました。
 (4回シリーズ)

WO・MANネット講座 G-NETカフェ

G-NETしがでは、男女共同参画について学びを深める県民向け講座を、「しがWO・MANネット登録団体」と協働で開催しています。また、身近な課題について「男女共同参画」の視点をもとに考えたり、つながりをもったりするための場も提供しています(G-NETカフェ)。
 *託児をご利用いただけます



◆ **ぼのぼCafe**
 生きづらさを抱えている方、ひきこもり、不登校、またそのご家族、LGBTQ、子育てに不安を感じている方だけでなく、そういった方々を応援する方も応援しています。

◆ **女性と自律神経セミナー**
 「自律神経」について学び、自分自身の健康と向き合いました。よいヒントがありました。



◆ **託児サポーター養成講座**
 子育て世代のパパ・ママが託児を希望された際に、お子さんを安心して預けていただくためのスキルを磨く講座です。救急救命講習などの講座も行いました。



◆ **にじびべーす**
 LGBTQ+の人、その周囲の人が安心して過ごせる場所をめざしています。

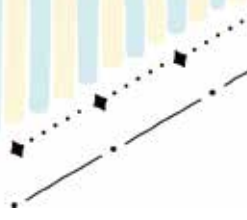


◆ **抹茶の会**
 G-NETしがの茶亭は別世界。季節とともに移り変わる庭を眺めながら豊かな時間を。



◆ **子育て中のあなたのための『本の時間』**
 お子さんを幼児室に預けてゆつくり本を読みませんか。自分だけのひとときをどうぞ。
 (隔月二回ずつ)

◆ **大人キャンパス『スカット』**
 専門の講師を招いて自分のからだのことで、手軽な趣味など「ちょっとしたためになる自分磨きの時間」や飲み物を手にして、ほっこりおしゃべりの時間を提供しました。(毎月第一水曜日)



講義『DV等の相談対応留意事項について』
 講師：辻本 宗利さん
 (滋賀県警察本部刑事部捜査第一課人身安全対策室)



第1回
 相談員スキルアップ講座
 5/15 (木) 開催

配偶者からの暴力(DV)、保護命令制度、ストーリーカー行為等の相談対応時の聴取内容、危険度緊急性の判断について具体的にお話いただきました。また、実際の相談員との模擬相談の実施もあり、より現実的な講座になり相談員にとって良い機会となりました。



第2回
 相談員スキルアップ講座
 6/26 (木) 開催

講義『相談の窓口から～基礎からの臨床～』
 講師：高橋 啓子さん(臨床心理士)



具体的な事例から、相談を受ける姿勢や基本的な考え方、心理学的なアプローチなども教えていただきました。相談者の心理や相談員の倫理について深く学ぶことができました。また、相談員を守るためにも大切にしなければならないこと、ネットワークづくりを進めていくことの重要性についてもお話いただきました。



第1回
 市町男女共同参画担当職員研修
 5/9 (金) 開催

講義『ジェンダー平等の推進について～デートDV防止啓発セミナーの実践をとおして考える～』
 講師：上野 淳子さん(四天王寺大学社会学部教授)



デートDVにあたる行為として基本の部分から踏まえつつ、暴力として認識されにくい現状についてお話いただきました。予防プログラムのアンケートから、高校生よりも中学生のうちから始めることでより効果があることや男性の被害者も多いことなどをご説明いただきました。



第2回
 市町男女共同参画担当職員研修
 8/29 (金) 開催

講義『高齢者ケアシステムとジェンダー—北欧と東アジアの国際比較』
 講師：大塚 陽子さん(立命館大学政策科学部教授)



北欧諸国の特徴や主たる介護者の問題から日本への示唆まで幅広くお話いただき、新たな学びや考えを改める機会となりました。一口に北欧諸国と言ってもそれぞれの国によってジェンダー平等政策についての考え方は相違しながらも、高齢者の介護・ケアは行政の役割になっており、東アジア諸国との差を認識することができました。